

**【本時の目標】** アフリカ州は経済発展することができるのかについて議論する中で、自分の考えを深めることができる。  
**【本時における社会的な見方・考え方】** 位置や分布、地域間の相互依存関係に着目し、批判したり、比較したり、関連付けたりして、自分なりに考察し表現している。

**単元 G** 各州の地域的特色を生かして、アフリカの経済がこれから発展するためにはどうすればよいか  
**めあて** 果たして、アフリカ州は経済発展することができるのか

◎指導観  
 本校の研究主題は「見方・考え方をはたらかせ、思考を深める授業づくり」である。本学級の生徒は、自分の意見を持ち、その意見を全体に伝えることはできる。だが、友達の見解に疑問を持ったり、批判をしたりすることはできていない。また、複数の資料を活用したり、異なる種類の資料を関連づけて考えることが苦手な生徒が多く、標準学力調査では全国を 5,9% 下回るなど課題がみられた。本単元は、各州の経済発展で学んだことをアフリカ州の経済発展に生かすことで生徒の学習意欲を高め、アフリカ州の経済発展をどうすればいいのかということをも自分事として考えていく。自分事として考える必要性を持たせるために、単元の終わりには経済発展に向けた取扱説明書を作り、技術科とコラボをして HP 等に掲載し外部に発信したい。アフリカ州を取り巻く様々な課題から各州の多くの資料やデータを参考にし、単元を貫く問題に迫るために様々な考え方を比較しながら意見交換できるような単元にしたいと考えている。課題解決に向けての方法知を学び活用することで、本学級の課題を克服しながら、研究主題にも迫っていけるのではないかと考える。他者の意見から学び、自分の考えと比較したり、批判し合ったりすることで新しい疑問や課題を見出し、日本の諸地域や公民的分野の学習につなげていきたい。

◎教科の見方・考え方を働かせて課題解決させる手立て  
 アフリカの様々な課題に着目させ、経済発展という観点から多面的・多角的に考え追究していく。その課題から単元を貫く問題に迫っていく。また、他者の意見を聞き比較したり、批判し合ったりすることで自分の意見を深めていき、今後の地理的分野、公民的分野での課題解決に向けてどうアプローチしていくか考えさせる。

## 生徒の意見が書かれたモニター

生徒同士のやり取りがみえる

- 本時の流れ**
- 1 本時のめあてを確認する
  - 2 批判や疑問を Padlet に打ち込む
  - 3 コメントを聞きに行ったり、個人で調べたり、返答を考えて、Padlet に打ち込む
  - 4 自分の考えをノートにまとめる  
 →最初の自分の意見からの変容

本時のめあての確認	問題の共有	まとめ・振り返り
-----------	-------	----------

**1 本時のめあてと本時の流れを確認する。**

T めあてを読んで下さい。  
 TS 果たして、アフリカ州は経済発展することができるのか  
 T 今日の授業の流れを確認します。まず、昨日みなさんが書き込んだ意見に対して、批判的な意見や疑問点をコメントに書いて下さい。その後、書き込まれたコメントに対して、自分の意見を考えて下さい。その2つの活動が終わった後に、改めて自分の意見を完成させて下さい。では、Padlet にコメントを書き込んで下さい。

**2 Padlet の友達の意見に対して、批判的な意見や疑問点を書き込む**

例1 経済発展できる  
 中国が発展した理由の1つに、経済特区を設けたことがあります。外国企業をアフリカに招いて、工業化を進めていくことで、経済発展をすることができます。他国の技術を学ぶことで、アフリカの人々の技術も上がり、高性能な製品が作れると考えました。  
 →現在も外国企業はアフリカに進出していますが、アフリカの資源を活用されることが多く、アフリカの経済発展にはつながっていないことが多いです。それによる紛争の危険性も大きいです。

例2 経済発展できない  
 これまでも先進国からアフリカへの援助はたくさんあったが、結果的にアフリカ州の経済発展に結びついていない。他の州が行っているような経済発展の方法ではどうにもならない。  
 →モノカルチャー経済から抜け出そうとしている国もあり、中国など様々な国がアフリカの経済発展に貢献してきています。

**3 Padlet に書かれたコメントに対応する**

T 自分のコメントに書かれた意味が分からなければ、書いた人のところに言って意味を聞いてください。  
 また、他の人に相談をしてもいいし、個人で取り組んでも構いません。自分なりの意見がまとめられれば、コメントを打ち込んでいきましょう。

**4 振り返りを行う。**

S 生徒同士で振り返りの発表を行う。  
 T 振り返りを全体で発表させる。

パターン1  
 私は、〇〇さんの中国の経済特区を参考にすれば経済発展ができるという意見に共感しました。確かに海外企業による資源の奪い合いが起きていることも事実ですが、教育環境の整備や AU を活用した外交などを行い、他国と対等な関係を築くことができれば経済発展ができると思います。

パターン2  
 私は、アフリカは経済発展できないと思います。他国のやり方を真似して経済発展をするという意見が多く出ていましたが、今まで援助を受けても、発展には結びついておらず、結局海外に搾取されて終わる気がします。変わるべきはアフリカではなくアフリカ以外の世界の国々なのかもしれないと感じました。

パターン3  
 私は、アジアを参考に経済発展ができると考えていましたが、国の上層部だけがうるおい、格差のある状態で経済が発展すれば、さらなる貧困問題が起きるかもしれないと思いました。また、今まで様々な地域の経済発展を見てきましたが、どこも違った発展をしていたので、アフリカもアフリカらしい経済発展の方法を考えなければならないと思います。

〈指導上の留意点〉

〈指導上の留意点〉

- ・必ず1人1つ以上のコメントが書かれるように、支援の教員も批判を行う。
- ・個人の最適な方法でコメントに対する方法を選ばせる。

〈指導上の留意点〉

〈評価基準〉

〈評価基準〉

思 既習事項や調べた事実やデータ等の根拠を元にして、批判的思考を用いてコメントすることができている。

〈評価基準〉

主 他者の意見から新しい気づき生まれ、自分の考えを深めることができている。